

クマガイソウの里まつり

第16回

2019年5月5日(日・祝)～26日(日)

AM 9:00～PM 4:00

【クマガイソウ】

野生のランの中では、一番大きい多年草。観賞用としての乱獲が続き、環境省レッドデータブックの絶滅危惧種に指定されている。クマガイソウが群生している場所は、日本に僅か3ヶ所程度が残るのみである。

無料駐車場完備

まつり期間中現地会場 松川町観光協会(福島市役所松川支所内)

TEL.024-567-5515 TEL.024-567-2111

＜カーナビでご来場される方へ＞

目的地を「福島市立水原小学校」に設定し、水原小学校までお越しください。そこからは、案内板で現地まで誘導いたします。

開花情報・ブログ [クマガイソウの里・水原](#) 検索

里まつり期間中常時開催

特産品の販売など

地元手打ち
藤八そば
地粉による三たてそば

期間限定
5/11(土)～
5/19(日)
10:00～14:00

催し物





例年、
 地元の水原小学校の
 児童たちが、
 まつり期間中の数日間、
 ご来訪の方々にガイドを
 しています。

- 交 通／山間地のため自動車利用が主体
 JR利用の場合東北本線松川駅、金谷川駅から約10km
- 駐 車／無料駐車場完備
- 見 頃／5月中旬～(天候によって左右される事がありますのでご了承願います)
- 観賞路／駐車場から徒歩500m、山野草が楽しめます
- 保護活動協力金／1人300円(中学生以上)
- 水原の自然を守る会 会員募集(会費2年分1,000円で会期中フリーパス券発行)
- 催し物／特産品の販売など
 地元手打ち「藤八そば」5/11(土)～19(日)期間限定
 (狼ヶ森集会所にて)

水原のクマガイソウ(熊谷草)について

むかし、一の谷の合戦などで有名な源氏方の武将熊谷直実が、流れ矢を防ぐために背負って戦った布の袋(母衣)に形が似ていることからこの名が付けられております。心ない園芸採取により自生地が激減。大量に群生する自生地としては、水原を含め全国3ヶ所程しか確認されなくなりました。環境省レッドデータブック(日本の絶滅のおそれのある野生生物)の絶滅危惧Ⅱ類に、ふくしまレッドデータブックではさらに強い絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。

そこで、私たちは乱獲被害の危機を感じて平成14年に「水原の自然を守る会」を発足させ、「クマガイソウまつり」の開催により公開保護にふみきりました。一人でも多くの人々にご理解を深めて頂き、この幻の花クマガイソウや水原の豊かな自然を守り育む心を広げ、クマガイソウの里として全国に誇れる水原にしていきたいと願っています。

また、この会場は、クマガイソウに劣らぬ希少なヤマブキソウ・ニリンソウの群生や、専門家も驚く程の豊かな山野草が楽しめる山でもあります。ごゆっくりご観賞下さい。



クマガイソウの生育環境を整えるため、定期的に里山林の除間伐を行っています。
 (福島県里山林整備事業の支援を得て実施)